

宗岡二中だより

4月号



令和4年4月8日

自ら学び考える生徒

学校教育目標：心豊かな優しい生徒

明るく元気な生徒



正門の桜がきれいです。

三つの目標

校長 中平 仁

桜の花は盛りを過ぎましたが、樹木の新しい芽吹きも始まる中で令和4年度が始まりました。希望や期待に胸を膨らませ107名の新入生を迎え、これで、今年度は2年生131名、3年生112名を合わせた全校で350名でのスタートになります。入学、進級おめでとうございます。

さて、本校では中学校、三年間の学びの中で、社会で自立していくために、生徒の皆さんに身に付けてほしい力を教育目標として三つ掲げています

一つ目は「自ら学び考える生徒」です。

これから生徒の皆さんが生きていく社会は、AI やIOT といった技術革新がさらに進み、皆さんのライフスタイルや働き方に大きな変革をもたらすといわれています。先日、食事時に入った店では、料理をテーブルまでロボットが運んで来て、驚きました。5年ほど前には考えられなかったことです。社会はものすごいスピードで日々変化しています。そうした変革の中で生きていくためには、学校での学びを基に自分に必要な知識・技能を自分で身に付けていかなければならないということです。そのために必要とされるのが、自分で考える力、判断する力、表現する力です。これからの中学校の授業では、人生の基本となる様々なことを学んでいきますが、ぜひ、何事にも、“どうしてこうなるんだろう”と深く考え、興味をもって取り組んでほしいと思います。

二つ目は「心豊かな優しい生徒」です。これは、自分も、周りの人もすべての人を大切にしたい気持ちをもつということです。そのためにはまず、中学校の三年間で自分自身を見つめて、自分の良さを見つけ、伸ばすことが大切です。また、同時に友達の良さも認めることも大切です。互いを尊重することで、互いに伸びていこうとする気持ちも生まれます。ぜひ、自分を大切に、周りの友達や仲間も大切にしてください。

三つ目は「明るく元気な生徒」です。毎日の中学校生活を充実させるためには、心と体の健康を維持する必要があります。心身の健康を保つためにも、規則正しい生活を身に付けることが大切です。特に「早寝・早起き・朝ご飯」と言われるように、十分に睡眠時間を確保し、しっかりと朝食をとることで脳が活性化し、考える力が活発になり、十分に運動もできるようになります。元気で明るい学校生活を送るためにも心身の健康をしっかりと考えてほしいと思います。

生徒の皆さんは、これら三つの目標を意識して、充実した中学校生活を送ることを期待しています。

学校教育目標の具現化に向けて教職員一丸となって取り組めますので、令和4年度も保護者・地域のみなさまのご支援、ご協力をお願いします。